

# 制御盤の未来と制御盤DX

—設計・製造改革の進め方—

## 理化学工業×Eplan Eplan Data Portal活用法

# 海外市場のさらなる拡大の足がかりとして期待

理化学工業は、1937年創業の温度調節計を中心とした温度制御の専門メーカー。1000分の1℃単位の高度な温度制御技術は評価が高く、温度制御機器は日本の半導体製造装置メーカーを中心に採用されています。近年の半導体需要の高まりに合わせ、業績も急激に伸びています。一方海外では、新たな顧客の獲得に力を入れています。そのために、グローバルで高いシェアを持つ電気CADのEplanが運営する製品データサイトEplan Data Portalの活用をはじめとしています。



写真左から  
CX推進部  
企画広報チーム専門課長 妻神 強氏  
エンジニアリングチーム 北田 豊氏  
企画広報チーム専門課長 山田修一氏

### 創業87年温度制御機器の老舗メーカー

理化学工業は創業87年の老舗の温度制御機器メーカー。企画から設計、生産、営業、サービスに至るまで一貫して行っています。また、日本でのモノ造りを追求し、茨城事業所で製造しています。

温度調節計、温度や圧力など各種センサを中心に、ネットワーク機器、電力操作器などの周辺機器をそろえ、単体の製品だけでなく、顧客の要望に合わせた製品や温度制御に必要な機器を納めたユニット化にも力を入れています。

計測・制御のサービス企業として、エンジニアリング・ビフォーサービス・アフターサービス・サポートなどで顧客に付加価値を提供し、スピード感をもって顧客対応を目指しています。

### 日本の半導体製造装置業界を支える精密な温度制御技術

顧客は半導体製造装置メーカーなど半導体業界が主で、このほかプラスチック成形機メーカーも多く、精密な温度制御が必要な業界で存在感を發揮しています。特に半導体業界は1000分の1℃単位の温度制御や多点温度制御など難易度の高いカスタム要求が多く、それらに応えることで高評価を得ています。

CX推進部ではお客さまの高い要求に耳を傾け、製品開発に繋げられる様に商品企画、フィールドサービスを提供しています。

海外の新規顧客の獲得に向けて国内の営業は直販がメインで、昔から装置メーカーと強い関係性を構築済み。一方、海外は販売代理店によるビジネスを展開し、中国、韓国、台湾のアジア各国をはじめ、欧米諸国にも販売代理店があります。世界的な半導体需要の高まりのなか、いかにその波に乗って海外売り上げを増やしていくかが課題となっています。

「海外市場はこれから。直販の日本とは異なり、販売代理店経由でやっているのでも十分に新規開拓できているとは言い難い。中国はローカルの半導体製造装置メーカーが出てきていて、韓国や台湾には半導体工場協会の協力が多く存在し、新規顧客ターゲットがたくさん存在しています」

海外市場の新規顧客獲得の解決策のひとつとして選んだのがEplanの活用でした。



### グローバル市場に強いEPLANを活用

Eplan Data Portalに製品の3Dデータ登録をはじめたのは2022年から。装置メーカーよりEplan用のデータが欲しいというリクエストがあったのがきっかけでした。売れ筋のFZシリーズとRZシリーズを中心に1470製品を登録しました。自社のWEBサイトでも10年以上前からCADファイルをダウンロードできるようにしていましたが、CADメーカーが運営する製品データサイトには掲載していませんでした。

そのなかでEplan Data Portalを新たに始めた理由として「Eplanの電気CADには自動配線機能など日本の電気CADにはない機能があるのを知り、興味を湧きました。グローバルで高いシェアを持ち、世界中の設計者に使われていると聞き、グローバルでの知名度を上げる、海外市場の新規顧客獲得のためには有効だと感じました」としています。

### 3Dデータを使った設計業務効率化の提案からスタート

Eplan Data Portalには製品データを掲載したばかりで、本格的な活用はこれから。まずは社内にEplanとEplan Data Portalを周知して定着させ、その後、直販営業の強みを生かして理化学工業を採用いただける設計担当者に対してEplan Data Portalや3Dデータ活用方法を案内し、顧客満足度を高めていきたいとしています。

「まだ製品を登録しただけで、社内の営業にもEplan Data Portalに掲載した情報を共有していきま。これからは、Eplan Data Portalに当社製品の3Dデータが掲載されていて、そこからデータをダウンロードして使えば設計業務の改善にもつながることを周知することから始めたい」さらに「Eplan Data Portalで海外の装置メーカーに当社がEplanに対応していることをアピールしていこうと考えています。」

### 海外市場の新規顧客獲得 国内は新市場への展開を狙う

今後は活用促進に向けてEplan Data Portalに新たに28型式の製品データを追加掲載する予定。自社WEBサイトの製品データがダウンロードできるページにEplan Data Portalのリンクを貼って相乗効果を狙っていく構え。

「工業用業界や食品業界などはさらなる新規顧客開拓のため、提案を強化していきます。知名度向上のためEplan Data Portalには期待しています」としています。さらに「半導体業界以外の新市場開拓をして、Made in Japanの品質を世界に広げ顧客に満足いただけるよう取り組んでいきます」と話しています。

<https://www.rkcinst.co.jp>



## トラブル対応の重要性とその経験

### 成長できる絶好の機会

最近、私自身トラブルのおおかげでさまざまなスキルを身に付け、自分の成長を実感しています。しかし、久しぶりに現場でトラブル対応をしたことで、あらためて感じたことを皆さんに共有したいと思います。

設備の担当をしていると、トラブル対応は避けられない。現場でトラブル対応をした経験は、成長できる絶好の機会です。最近では、カメラやドローン、AIレコーダーを現場で活用し、トラブル発生時の状況を正確に記録しています。

トラブル対応は、現場で発生したトラブルを解決するために必要なスキルです。トラブル発生時の対応は、現場の状況を正確に把握し、冷静に状況を判断することです。トラブル発生時の対応は、現場の状況を正確に把握し、冷静に状況を判断することです。

トラブル対応は、現場で発生したトラブルを解決するために必要なスキルです。トラブル発生時の対応は、現場の状況を正確に把握し、冷静に状況を判断することです。トラブル発生時の対応は、現場の状況を正確に把握し、冷静に状況を判断することです。



【著者プロフィール】シマダケ 共働きの子育て会社員。工場現場で15年間勤務。電気エンジニア。現在は某製造メーカーの生産技術担当。エネルギー管理士、第3種電気主任技術者、第2種電気主任技術者、機械保全技能士、電気エンジニアのツボでブログとYouTubeで情報を発信中。  
<https://www.youtube.com/channel/UC...>  
<https://simadake-web.com/>  
<https://www.youtube.com/c/JapaneseElectricalEngineer/>

## Rittal - The System.

Faster - better - everywhere.

# データ連携による 制御盤製造の自動化ソリューション

- ・ 標準品による効率向上
- ・ 高い保護等級・国際認証各種取得
- ・ 海外向け制御盤にも最適の製品を各種ラインアップ
- ・ リタール オートメーション システムズ



Blog



YouTube

リタール株式会社

<https://www.rittal.com/jp-ja/>

◆お問い合わせ◆ 0120-998-631 • [contact@rittal.co.jp](mailto:contact@rittal.co.jp)

